

【定性的情報・財務諸表等】

1. 経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間の連結業務粗利益は、10,681億円と前年同期比456億円の増益となりました。これは、三井住友銀行において、国際業務部門での貸出金残高の増加や利鞘の改善等により、資金利益が前年同期比354億円の増益となったことが主因であります。

営業経費につきましては、成長事業領域強化のためのシステム投資やお客さまの利便性向上を目的とした拠点・施設拡充のための投資を行ったこと等を主因に、前年同期比616億円増加の5,390億円となりました。

与信関係費用は、金融市場の混乱及び国内外の景気減速を背景とした債務者の業況悪化による貸出債権の劣化や、一部海外金融機関宛債権での与信コスト等の発生により、前年同期比1,590億円増加の3,021億円となりました。

以上の結果、経常利益は前年同期比1,623億円減益の1,910億円、特別損益や法人税等調整額等を勘案した中間純利益は前年同期比873億円減益の833億円となりました。

【連 結】

(金額単位 億円)

	20年度第2四半期累計期間		19年度 (参考)
	(4月～9月)	前年同期比	
連 結 粗 利 益	10,681	+ 456	21,162
営 業 経 費	△ 5,390	△ 616	△ 9,789
与 信 関 係 費 用	△ 3,021	△ 1,590	△ 2,486
経 常 利 益	1,910	△ 1,623	8,312
中 間 純 利 益	833	△ 873	4,615

【三井住友銀行単体】

業 務 粗 利 益	7,351	+ 166	14,848
経 費 (除 く 臨 時 処 理 分)	△ 3,566	△ 290	△ 6,651
業 務 純 益 ^(注)	3,785	△ 124	8,197
う ち 国 債 等 債 券 損 益	△ 46	+ 16	△ 301
与 信 関 係 費 用	△ 2,241	△ 1,099	△ 1,478
経 常 利 益	1,221	△ 357	5,107
中 間 純 利 益	804	+ 166	2,057

(注)業務純益:一般貸倒引当金繰入前